

岩手高等学校アイスホッケー部OB会 第一回運営委員会 議事録
2007/04/16 書記・記録 斎藤安史

1. 会則について

- 2ページ目的一段落目と3段落目の「岩手高等学校アイスホッケー部OBの会」の「の」を削除する（語句の統一）。満場一致で可決。
- 第3条(組織)について
 - 1) 高校を退学した人又はアイスホッケー部を途中で退部した人については本人の希望と会長、副会長の承認により決める。満場一致で可決。
 - 2) 特別会員について
岩手高校出身でない人については特別会員としてOB会に入ってもらってはどうか？ 総務会で検討。
- 第五条（役員の任期）について
 - 1) 任期を3年から2年に変更する。満場一致で可決。
 - 2) 再選については総務会で検討。
- 会則の内容について 満場一致で可決。

2. 役員について

会長、副会長で決めたがこれでいいか？満場一致で可決。

3. 組織について

- 名前の間違いがあれば教えてほしい。一部名前の訂正あり。
- 岩高アイスホッケー部監督及びコーチについて
 - 1) 監督について
監督は学校の顧問。
 - 2) コーチについて
練習にはOBが参加し、彼らがコーチの役割をしている。
コーチは複数いることから、OB会ではヘッドコーチを決めるのがいいのは？
ヘッドコーチはOB会と協議し会長が承認する。満場一致で可決。

4. その他

- 年間行事について
7月中に寄付金がほしい。
総会は7月ごろとそれまでに寄付金を集め。総会当日でも寄付金を受け付ける。
名簿の作成（既に出来ている）、文書作成、送付を5月から6月中に行う。
- 見舞金等について
高校生が怪我をし入院したので見舞金をやったが、会則に取り決めがない。
見舞金等については会長に一任する。満場一致で可決。